

アートギャラリーミヤウチ&スタジオピンクハウス 連携企画

芸術交流プログラム「Pink de Tea Time 2026/27」

事業概要および応募要領

事業概要

「Pink de Tea Time」は、美術を学ぶ学生と、美術館学芸員、アーティストが約1年間の交流の中で、作品制作の思考プロセスや技法について話を続けていく実験的なプログラムとして2022年からスタートしました。大学の授業でも私塾でもないこの取り組みは、長期にわたって交流する機会を設けることで、ティータイム（休憩時間）の雑談から思いがけないアイデアや解決方法が生まれていくような、そういった交流や場所が続くことを目指しています。

アートギャラリーミヤウチは、2013年の開館当初から主に若手アーティストの発表、制作の場をひろげていく取組を実施してきました。2020年ごろからは隣接するシェアアトリエ「スタジオピンクハウス」と連携しながら、他の地域で活動するアーティストとの交流展や来場者が利用できるカフェづくりなど、アートを軸とした対話の場を実験的に作りあげています。この度の「Pink de Tea Time」もそのような流れから企画、実施に至りました。

2024年度から学生参加メンバーは公募へ移行し、広島県内だけではなく中四国、九州エリアの大学に通う学生を対象としています（2025年度は広島県内の大学3校から計5名の学生が参加、内1名辞退のため最終参加は2校から4名）。5回目となる2026年度も引き続き公募制として広く募集し、参加者同士の対話が双方の学びとなることを願っています。

2025年度の学生参加者による成果発表展は2027年3月を予定しています。

2026年度 参加メンバー（学芸員・アーティスト）

- ・松岡剛（学芸員・広島市現代美術館）
- ・後藤靖香（画家）
- ・諫山元貴（美術家・スタジオピンクハウス）※
- ・手嶋勇氣（画家・スタジオピンクハウス）※
- ・今井みはる、藤田えりか（学芸員・アートギャラリーミヤウチ）※

※企画/主催者

ティータイム（お茶会）について

5 回程度のティータイム（お茶会）へ参加いただきながら、美術作品、展示等の企画、執筆といった制作へ繋げ、2026 年 3 月に成果物を公開いただきます。参加メンバー全員で前向きにプランをブラッシュアップしていくため、プレゼンすることや意見を聞く又は述べることを自体を目的にしていません。

- ・ 毎回 1 人のプランや話題に対して 1 時間程度が設けられます
- ・ お茶会とは別に企画者や主催者とのミーティングも数回あります

募集内容

2026 年 6 月頃から 2027 年 3 月末まで、5 回程度のティータイム（お茶会）を行いながら、美術作品、展示等の企画、プロジェクト立ち上げなどの制作へ繋げ、2027 年 3 月に成果物を公開していただきます。

募集人数

4 名程度

実施スケジュール

募集期間：2026 年 3 月 1 日（日）～ 4 月 30 日（木）

↓

一次審査（書類）：5 月初旬（可否に関わらず個別に連絡）

↓

二次審査（面接）：5 月中（具体的な日程や場所は通過者と個別に調整）

↓

参加者発表：6 月初旬（HP に掲載、一次通過者には面接日から約 1 週間後に個別に連絡）

↓

ティータイム（お茶会）：2026 年 7 月、9 月、11 月、2027 年 1 月、3 月（予定）

↓

成果発表展：2026 年 3 月 13 日（土）-4 月 4 日（日）（予定）

審査員

- ・ 諫山元貴、手嶋勇氣（アーティスト・スタジオピンクハウス）
- ・ 今井みはる、藤田えりか（学芸員・アートギャラリーミヤウチ）

対象者

- a 2026年4月の時点で大学生又は専門学校生（休学中可）
- b 中四国、九州地方の学校に通う学生
- c 学部生・院生、専攻、年齢は問わない（但し美術作品等を制作／アートマネジメントや美術史を学んでいるなど美術に関する創作や研究を行っている者とする）

※ ただし、これまでの Pink de Tea Time への参加者は応募不可

求める参加者像

- a 美術に関する制作や、発表、研究などにおいて、自分なりの課題をもつことができる
- b 自分の制作物のことだけでなく、他の学生さんや参加メンバーとの意見交換や対話を積極的に行える
- c 自分の制作物に対して、客観的な意見（批評含）を言われることや、それに対して柔軟に応答していくことに抵抗がない
- d 自分の活動について言語化する意思がある
- e 今後も芸術表現や創作活動に関わっていく意思がある
- f 参加メンバー（学芸員・アーティスト含）の活動をはじめ、他人の活動に興味・関心を持つことができ、話題づくりをする意思がある

応募条件

- プログラムの目的を理解し、実施するお茶会、成果展に全て参加できること
※体調不良や学業都合などの場合、お茶会のみオンラインでの参加を応相談
- お茶会・制作・展示に係る全費用(交通費含)を負担できること
※当プログラムへの参加費は無料
※お茶会での飲食物や広報関係は主催者側で負担
- お茶会の日程を参加メンバーで都度調整するため、可能な範囲で対応できること
- 展示の搬入・搬出が自身で手配できること
- 学業とお茶会のプラン進行が双方に支障なく両立できること
- 応募までに参加メンバーの活動や所属機関について少しでも調べる
- 日本語でコミュニケーションが取れること
- 心身ともに健康状態が良好であること

応募方法

当館ウェブサイトの公募ページ

<https://miyauchiaf.or.jp/exhibition/opencallpdt2026-27/> にある応募フォームへ入力

※活動や自己PR等をまとめたファイルについて

- ・A4サイズ、10MB以内、PDFで作成
- ・データ便を使用し応募フォームのダウンロードURLへ入力
- ・画像は任意だが、略歴、活動歴などを必ず記載
- ・ファイル名は「応募者氏名のローマ字表記_pdt26」
例：宮内太郎→MiyuchiTaro_pdt26.pdf
- ・映像作品がある場合はYouTubeかVimeoにアップロードし応募フォームへ入力
- ・郵送での応募は原則受け付けていません

応募締め切り：2026年4月30日（木）23:59

応募フォーム内容

- ・ 氏名
- ・ ふりがな
- ・ メールアドレス
- ・ 電話番号
- ・ 学校名
- ・ 学部・専攻名
- ・ 学年
- ・ 年代
- ・ 在住の都道府県
- ・ 自己PR資料のURL
- ・ 映像作品がある場合のURL
- ・ その他URL（ホームページなど）
- ・ 応募理由（400字以上、1000字以内）
- ・ 現在の課題とそれに対する成果展へ向けたプラン
- ・ 理想の将来像
- ・ 最近の興味
- ・ 芸術に関わる方々の中で関心のある方の名前と理由（400字以上、1000字以内）
- ・ 今までに観た中で良かった展覧会と理由（400字以上、1000字以内）

注意事項

- a やむを得ない事情を除き、参加メンバーに選ばれた後に辞退することは原則できません。但し、参加していくなかでお茶会の趣旨と沿わない、学業との両立が困難になった場合などは、相談の上、辞退いただくことも可能です。
- b 応募条件に沿わない、プログラムの進行を妨げる、お茶会を円滑に進めることができない恐れがある時は、参加を取りやめる場合があります。
- c 応募に関する個人情報は主催者が適切に管理し、許可なく第三者に提供いたしません。ただし、本プログラムの実施運営に関わる範囲において、提供された個人情報を利用することがあります。なお、参加メンバーに決定した場合は、氏名・略歴等をウェブサイト上へ公開いたします。

問い合わせ先

応募に関するお問い合わせはE-mailにて下記までお願いいたします。

※お電話でのお問合せには対応しておりません。

Email : agm@miyauchiaf.or.jp

アートギャラリーミヤウチ（担当：今井・藤田）

企画：スタジオピンクハウス

運営：アートギャラリーミヤウチ

主催：公益財団法人みやうち芸術文化振興財団